



認定特定非営利活動法人  
あおり NPO サポートセンター

# 平成29年度総会

## ●目次

平成28年度事業報告	2p
平成29年度事業計画	14p

平成29年6月24日(土)  
於 青森国際ホテル  
本館5階 金扇の間  
(青森市新町1-6-18)

総会 15時00分から  
セミナー 16時00分から  
懇親会 17時00分から  
会費 4000円

総会には、この資料を必ずお持ちください。  
(総会当日、再配布はいたしません)

認定特定非営利活動法人  
あおもりNPO サポートセンター  
平成 29 年度総会次第

日 時：平成 29 年 6 月 24 日（土）15 時 00 分 ～ 16 時 00 分

場 所：青青森国際ホテル 本館 5 階 金扇の間

〒 030-0801

青青森市新町 1-6-18

- 1、開会の辞
- 2、理事長挨拶
- 3、定足数の報告
- 4、議長選出
- 5、議事録作成者及び署名人の選出
- 6、議事
  - (1) 平成 28 年度事業報告について 2P～
  - (2) 平成 28 年度活動計算書等報告について
  - (3) 平成 28 年度会計監査報告について
  - (4) 平成 29 年度事業計画について 14P～
  - (5) 平成 29 年度活動予算について
  - (6) 定款変更について 18P～
  - (7) 役員改選について
- 7、その他
- 8、お知らせ
- 9、閉会

## 平成 29 年度総会にあたり

認定特定非営利活動法人

あおもり N P O サポートセンター

理事長 齊藤雅美

会員のみなさま

いつもお世話になっております。

昨年 1 年を振り返り当法人にとって最大のニュースは、平成 29 年 3 月 27 日をもって青森県指定 N P O 法人に、同じく 3 月 31 日をもって認定 N P O 法人となったことです。青森県唯一の中間支援組織として県内の N P O 法人に対し、組織の基盤強化並びに認定の取得を啓発しておりながら、仮認定のままだったことを忍びなく思っておりましたので、やっと肩の荷が下りたような心持ちです。

認定 N P O 法人と N P O 法人の一番の違いは、寄付者が税制優遇を受けられることにあります。とは言え、認定を取ったからといってどんどん寄付が集まるわけもなく、これまで以上に支援をいただけるに相応しい活動を行い情報発信することで市民のみなさまの共感を得なければいけません。

中間支援組織は N P O を支援する N P O であり、市民と行政、企業、学校など様々なセクターをつなぐ重要な役割を担う組織ではありますが、子育て支援や災害支援など目に見える活動とは異なり、なかなかその存在価値に気付いていただけません。そういった中でどのように共感を獲得していくか、これまでもこれからも一番の課題です。

昨年度、行政の委託を受け、子供の職業体験事業や芸術祭の事務局事業を行いました。目に見える活動としてメディアに取り上げられ、様々な方と繋がり大きな成果を得ることができましたが、反面、行政と対等な協働事業であったかというところは甚だ疑問が生じるものでした。元請下請の関係に陥ることなく、行政に過度に依存せず N P O の個性、長所を最大限に活かしてこそ真の協働だと思います。私たち自身がさらに専門性を高め、多方面から一緒に仕事をしたいと思っただけの組織となるよう、一層の努力を重ねて参ります。

今後とも会員の皆様と共に歩んで参りたいと思っております。どうぞよろしくお願いたします。

# 平成 28 年度事業報告

1

## あおもり NPO プラットフォーム構想の具体化

「あおもり NPO プラットフォーム構想」は、東奥日報社・プランニングネットワーク東北・あおもり NPO サポートセンターが中心となり、県内外の市民活動団体 や企業等と穏やかなネットワークを構築し、情報の共有を行うとともに、事業の協力をを行いながら、自立した市民社会を構築することを目指し始めました。

(1) 今年度は、以下の NPO 法人及び団体とネットワークを構築し、活動サポートや交流を行いました。

- NPO 法人サンネット青森
- NPO 法人青森県環境パートナーシップセンター
- 地域センターあおもり
- 合同会社 tecollc
- NPO 法人弘前こどもコミュニティ・びーぶる
- NPO 法人 IT 事業センターはちのへ
- NPO 法人アートコアあおもり
- NPO 法人アート NPO リンク
- NPO 法人ふうあの会
- NPO 法人ごしょがわら恵鈴会
- 一般社団法人日々木の森
- NPO 法人レスパイトハウス WA
- NPO 法人アニマルサポート青森
- NPO 法人あおもり男女共同参画をすすめる会
- NPO 法人ドアドアらうんど・青森
- NPO 法人十和田 NPO 子どもセンター・ハピたの
- NPO 法人斗南どんどこ健康村
- NPO 法人むつ下北子育て支援ネットワークひろば
- NPO 法人夢
- NPO 法人あおもりラジオくらぶ
- NPO 法人岩木山自然学校
- NPO 法人青森レクリエーション協会
- NPO 法人音楽ネット青森
- プランニングネットワーク東北
- NPO 法人 NPO サポートセンター
- NPO 法人日本 NPO センター
- NPO 法人杜の伝言板ゆるる
- NPO 法人あきたパートナーシップ
- NPO 法人シーズ・市民活動を支える制度をつくる会
- 社会福祉法人大阪ボランティア協会
- NPO 法人会計基準協議会
- NPO 法人 ふくおか NPO センター
- 日専連ホールディングス
- NPO 法人ういむい未来の里 CSO
- 青森朝日放送
- 青森放送
- 青森テレビ
- 青森銀行
- みちのく銀行
- LLC インセクツ
- 十和田市現代美術館
- 青森市文化スポーツ振興公社
- A-paradise 実行委員会
- 市民活動団体『SHIT』
- 社会福祉法人 青森県共同募金会
- 青森県総合社会教育センター
- 青森学生団体 ASC
- NPO 法人つがる野自然学校
- 社会福祉法人幸成会 幸成児童館
- 青森県社会福祉協議会館
- つがる野自然学校館
- NPO 法人横町十文字まちそだて会
- NPO 法人 SEEDS NETWORK
- 日本政策金融公庫
- 21 あおもり産業総合支援センター
- 自立生活センター Ping あおもり

2

行政との協働

青森市市民センター・公民館利用促進事業  
企画運営業務 地域課題解決講座



行政からの事業受託を通じて、行政との協働を進めました。

相手先	事業名	内容	備考
青森市	青森市市民センター・公民館利用促進事業企画運営業務	市民センター・公民館の利用者の拡大を図るとともに、地域等における社会教育活動の担い手を育成することにより、市民センター・公民館を中心とした社会教育活動の充実を図ることを目的とした事業を受託し実施しました。 (1) 浪岡地区子供職業体験事業「なみおかジョブタウン」 参加児童数 208 名／来場者数 500 名 (2) 公民館で学ぶ地域課題解決講座 参加者数 51 名	委託事業：青森市

青森市市民センター・公民館利用促進事業  
企画運営業務 なみおかジョブタウン



3

企業との協働



こどものための児童館とNPOの協働事業  
2016 どんどこプロジェクト

(1) (協) 日専連ホールディングスとの協働による、「NPO 応援団カード」(クレジットカードでの買い物の額の一定割合を指定した NPO に寄付できる)の普及に努めました。

登録 NPO : 52 団体

ANPOS への寄付金 51,681 円

(2) 日本 NPO センターが公募している「こどものための児童館と NPO の協働事業 2016 どんどこプロジェクト」に採択された黒石市の社会福祉法人 幸成児童館が企画する「あずましの里黒石 幸成こどもガイド 2016」に事業サポーターとして参加しました。

(3) 日本政策金融公庫、21 あおもり産業総合支援センターと共に、ソーシャルビジネスの創業期から成長期にある事業者などへの支援の強化を目的とした「あおもりソーシャルビジネス支援ネットワーク」を設立しました。



### 4-1 普及啓発

NPO 法人会計基準及び認定 NPO 法人制度の普及に努めました。

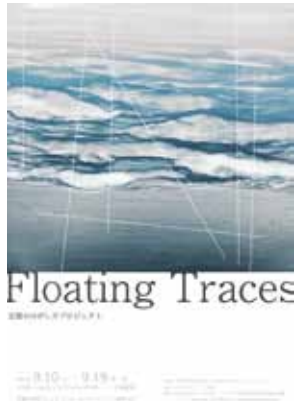
### 4-2 情報収集および発信

全国の NPO 法人等との連絡会議に出席するとともに、それらの情報をホームページで発信しました。

ホームページや SNS を活用した情報発信に努めました。



Floating Traces- 記憶のはがし方プロジェクトチラシ



災害時における県内NPOの連携を考えるフォーラムチラシ



災害時における県内NPOネットワーク構築事業アンケート結果



「マサックのスーパー実験室」



### 4-3 NPO、一般社団法人設立・運営

NPO、一般社団・財団法人の設立相談・運営相談を行いました。ミッションとゴールの確定、事業計画の作成、定款その他提出書類の作成、登記作業、事業運営などを支援しました。

法人設立・運営支援

- SEEDS NETWORK NPO 法人化設立支援
- NPO 法人クレール 融資相談

団体及び個人	1ヶ月平均	5件以上
電話相談問い合わせ	1ヶ月平均	100件以上
郵便・FAX・DM	1ヶ月平均	100件
メール	1ヶ月平均	1000件以上

### 4-4 調査研究・政策提言

- 災害時における県内NPOネットワーク構築事業において、県内のNPO団体が災害時において、自分達の活動の中でどういった支援が可能かについてアンケート調査を行いました。
- NPO法人会計基準協議会に参加し、会計基準の普及に努めました。
- 全国のNPO団体とNPO法改正についての議論を深めました。

### 4-5 労働保険事業組合事業

労働保険事業組合としての業務を行うとともに、NPO法人、地域中小企業の労働保険への加入を働きかけをしました。

### 4-6 その他の自主事業

事業名	内容	備考
Floating Traces- 記憶のはがし方プロジェクト - 開催	中心商店街空き店舗を活用した現代アート作品のインスタレーションを開催しました。	助成事業：公益財団法人みちのく・ふるさと貢献基金 アートで音楽のあるまち青森
廃校活用プロジェクト運営	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年度に引き続き、カフェを土日祝日、有志によるボランティアで営業しました。</li> <li>・8月19日～21日任意団体「子ども村キャンプ」がキャンプ地として校舎を利用しました。</li> <li>・8月20日カフェ王余魚沢クラブ内で、ケルト音楽ライブ「橙 duo vol.0 release live in 王余魚沢クラブ」を開催しました。</li> <li>・11月上旬青森朝日放送「マサックのスーパー実験室」撮影に教室をロケ地として利用しました。</li> </ul>	
災害時における県内NPOネットワーク構築事業	県内のNPO団体が災害時において、自分達の活動の中でどういった支援が可能かについてアンケート調査を行い、その結果を集約し報告書を作成しました。また、災害時における県内NPOの連携を考えるフォーラムを開催しました。	助成事業：公益財団法人むつ小川原地域・産業振興財団 社会福祉法人青森県共同募金会

あおり NPO サポートセンターの活動がメディアに取り上げられました。





---

#### 4-7 交流（含む講座・セミナーの企画運営、プログラムの提供、講師派遣）

「あおり NPO プラットフォーム」の活動をおし、他の団体との交流を図るとともに、県内外を問わず、他団体及び企業との情報の交換を進めました。

以下の事業、プロジェクト、フォーラム、セミナー、委員会等に参画しました。

- 社会的責任向上のための NPO/NGO ネットワーク
- 全国 NPO 法人 CEO 会議
- 会計基準協議会
- SAVE JAPAN プロジェクト
- 市民ファンド推進連絡会
- 企業メセナ協議会
- 公益財団法人みちのく・ふるさと貢献基金 理事
- あおりデザイン協会 事務局長
- 百石町展示館 館長
- Co-op 青森 理事
- 青森県移送サービスネットワーク 代表
- NPO 法人 J ネット 理事兼事務局長
- NPO 法人 全国移動サービスネットワーク 理事
- NPO 法人 サンネット青森 理事
- 八戸市市民活動サポートセンター 運営委員
- 八戸工業高等専門学校 共同研究員
- 八戸工業高等専門学校 特別講義「田面木塾」講師
- 一般財団法人地域活性化センター 地方創生実践塾講師
- 青森県三八地域県民局 地域づくりコーディネーター
- 東北まちづくりオフサイトミーティング第 25 回八戸勉強会
- 公益社団法人八戸青年会議所 八戸広域連携交流会
- あおりピンクリボンプロジェクト
- 青森市医師会 広報委員
- 浪岡グリーンツーリズム 理事
- 青森学生団体 ASC 代表
- あおりだし style 副代表
- A-paradise2016 実行委員会 実行委員
- 青森市アートでオン！実行委員会
- NPO 法人青森レクリエーション協会 勉強会講師
- 公益財団法人福武財団 2016 年度助成成果発表大会
- NPO 法人サンネット青森運営協力委員
- JAF 青森支部交通安全実行委員
- 第 19 回次世代交流会「next」講演
- 社会教育関係職員スキルアップ研修会 講師
- 青森乳がん学校
- エフエム青森公開録音★青森ピンクリボンプロジェクト 2016
- 青森市民病院ウィンターコンサート 2016 がん患者さんによるファッションショー
- 八戸ピンクリボンプロジェクト
- 母の日に乳がんについて考えよう
- ラジオ広報番組申吾のほっとチャンネル

---

## 4-8 総務・労務関係

- (1) 2017 年 4 月 30 日現在の会員数は以下の通りです。会員のプライバシーを守るために、名簿の管理を厳重に行いました。  
正会員…27 人、準会員…9 人
- (2) 定例総会を開催しました (6/11)
- (3) 理事会を開催しました (6/11)
- (4) 社労士に労働保険等の業務を外注し、事務作業の軽減化を図りました。

## 4-9 会計関係

- (1) 会計処理を容易かつ迅速に行うため、ネット帳簿「N-books」を使用しています。
- (2) 経理の透明性を図り円滑に事業を行うために、事業別に処理を行いました。また税理士による監査を行い、一層の透明化に努めました。

## 4-10 社会的責任 (SR) への取組

社会的責任への取り組みとして以下のことに取り組みました。

- 1, 組織統治  
コンプライアンス規程の明文化等 ----- 規定を遵守しました
- 2, 人権  
労働における基本的原則・権利等 ----- 遵守いたしました
- 3, 環境  
持続可能な資源の使用等 ----- 節電等に努めました
- 4, 公正な事業慣行  
SR 調達、知的所有権の尊重等
- 5, 消費者課題  
根拠の開示、使途の開示等
- 6, コミュニティ参画・開発  
雇用創出・建興・社会的責任等

## 平成 28 年度会計報告

- 活動計算書
- 貸借対照表
- 財務諸表の注記
- 財産目録
- 監査報告書